

令和6年2月22日
気象庁地震火山部

配信資料に関するお知らせ

～東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの
津波観測情報への観測データ活用再開について～
(令和4年12月16日付配信資料に関するお知らせ関連)

地震計と津波計を備えた東南海ケーブル式常時海底地震観測システムにおいて、令和4年12月16日01時53分頃から障害が発生し、当該観測システムの観測データを緊急地震速報及び津波観測情報の発表に活用できない状態となっておりました。

その後の調査により、御前崎沖約4 km付近における、電力供給及びデータ伝送を担う海底ケーブルの損傷が確認されたことから、当該ケーブルの修理を行いました。

その結果、津波計の観測データの正常性を確認できたため、令和6年2月22日12時から津波観測情報への活用を再開しました。

なお、地震計の観測データについても正常性の確認作業を進めているところであり、緊急地震速報への活用再開については改めてお知らせします。